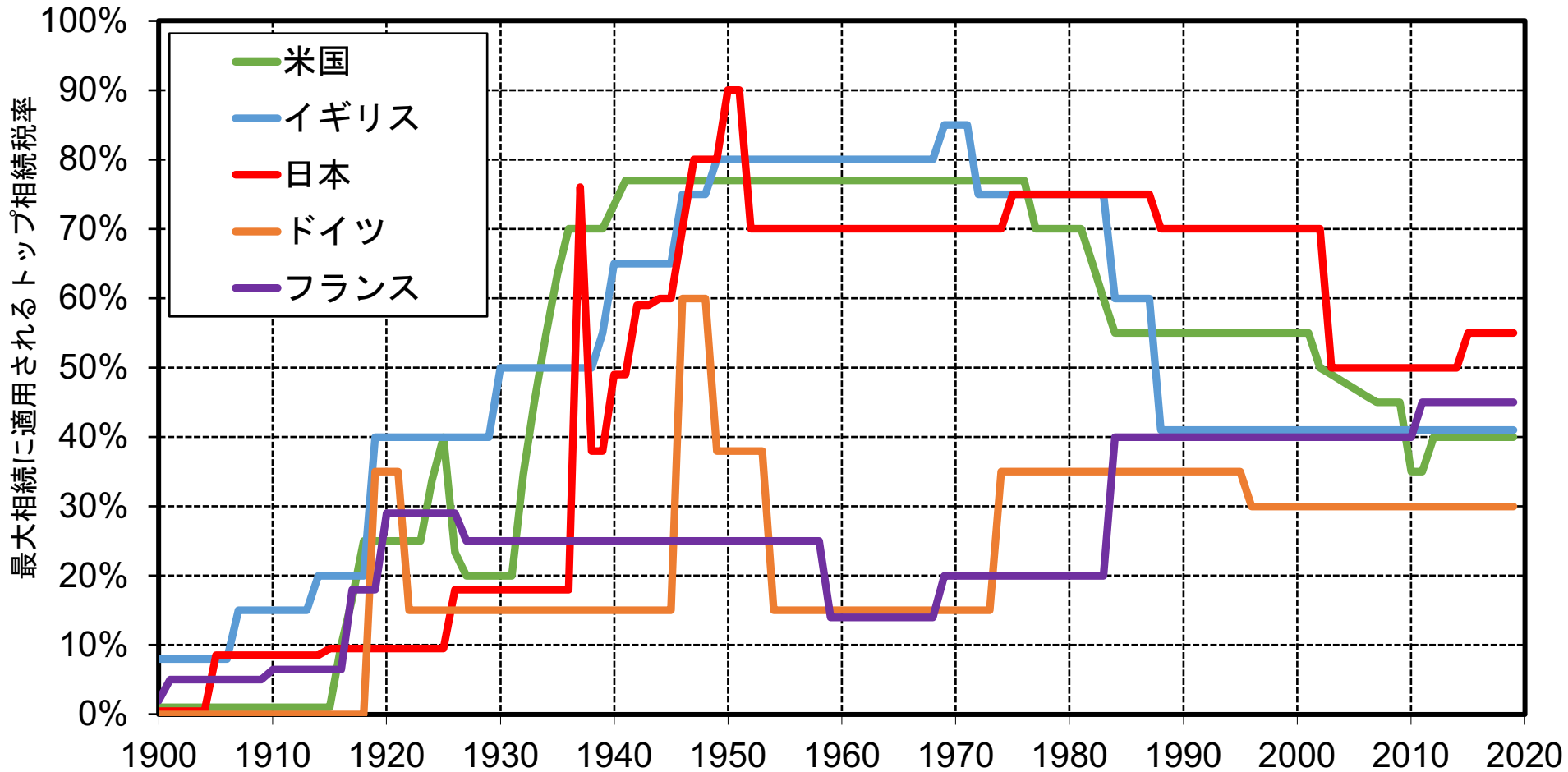


図10-12 累進税の考案：最高相続税率、1900-2018年



解説：最大の相続財産に適用される最高累進課税率は、米国では1900-1932年で平均12%、1932-1980年で75%、1980-2018年で50%だった。同時期のイギリスではそれぞれ25、72、46%、日本では9、64、63%、ドイツで8、23、32%、フランスで15、22、39%だった。累進性は世紀半ばで最大になり、それは米国、イギリスで特に顕著だった。出所と時系列データ：piketty.pse.ens.fr/ideology 参照。